

令和6年11月14日

京都市文化市民局

〔 担当 共生社会推進室人権文化推進担当 〕
〔 電話 075-222-3096 〕

柳原銀行記念資料館企画展及びシンポジウムの開催 —ヤングケアラー問題を通して子どもの人権を考える—

この度、京都市では、京都市人権資料展示施設「柳原銀行記念資料館」において、2024年度企画展「ヤングケアラー問題を通して子どもの人権を考える」及びシンポジウムを開催します。

1 開催趣旨

現代の日本社会は、子どもの人権をめぐる「子どもの貧困」「こども虐待」「子どもの孤立」「いじめ」「体罰」など、多くの問題を抱えています。このような中で、新たな問題として「ヤングケアラー」の問題がクローズアップされています。

今回の企画展ではテーマを「ヤングケアラー問題を通して子どもの人権を考える」と題し、ヤングケアラーの何が問題なのか、また、現在どのような取組がなされているのかなどを紹介し、子どもの人権問題への理解を深める機会とします。

2 特別展

(1) 期 間 令和6年12月18日(水)～令和7年1月23日(木)

〔 休館日：月曜日、火曜日、祝日
※ 12月13日～15日、1月24日～26日については、展示替えのため休館 〕

(2) 時 間 午前10時～午後4時30分

(3) 会 場 柳原銀行記念資料館(〒600-8206 京都市下京区下之町6-3)

(4) 入館料 無料 ※ 御来館は公共交通機関を御利用ください。

3 シンポジウム開催日時、会場及び内容

(1) 日 時

令和7年1月18日(土) 午後2時～午後4時20分

(2) 会 場

世界人権問題研究センター多目的スペース(〒600-8207 京都市下京区下之町57番地1 京都市立芸術大学キャンパス内A棟7階)

※ 御来館は公共交通機関を御利用ください。

(3) 入場料

無料

(4) 定員

80名(先着順)

(5) 内容

1部：基調講演「人権問題としてのヤングケアラー」

【講師】

齋藤 真緒 氏（立命館大学産業社会学部教授）

2部：シンポジウム「ヤングケアラー問題を通して子どもの人権を考える」

【コーディネーター】

齋藤 真緒 氏（立命館大学産業社会学部教授）

【パネラー】

寺田 純子 氏（京都市ユースサービス協会ユースワーカー）

五味 孝昭 氏（京都市子ども若者はぐくみ局子ども家庭支援課長）